

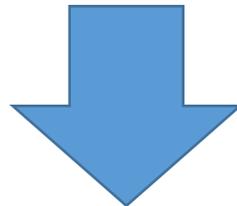
4) 課題と協議事項

**各事業に共通する課題**

- ・ 事業の認知度が低い
- ・ 若い世代は健康づくりに関心が低い
- ・ 若い世代は健康に関する事業への参加が少ない



「若い世代への事業展開していくには？」



**健康増進計画推進部会で協議された意見**

- ・ 食育や健康づくりについて、子ども世代から親世代への健康啓発は大変意義がある。(大変効果がある。)
- ・ 健康づくりには、若いうちからの予防が大変効果的であり、予防が大切なことを、これまで以上に啓発・PRしていく。
- ・ これまで商業施設で実施していた「ヘルスアップ事業」を「宿場まつり」や「みなくさまつり」など市民が集まる場で実施する。
- ・ いろいろな事業(地域の祭りや大学の各事業、市の事業、企業の事業)に声掛けをし、コラボができないか働きかけ、一緒にできるものがあれば実施する。
- ・ 骨密度測定器や肌年齢などが分かるといった、参加してほしい世代などが関心を持ってもらえるような機器を使ってヘルスアップなどの事業を行う。